

令和元年度 医療連携研修「医療連携3」 報告書

日 時	令和元年11月14日(木)午後6時30分から午後9時まで
場 所	八王子市役所 本庁舎 8階 801・802会議室
内 容	「食」について いつまでも美味しく食べるには
第一部	講義と発表
講 師	八南歯科医師会岡山歯科医院 院長 岡山 秀明 先生
発 表	東京都歯科衛生士会南多摩ブロック代表 歯科衛生士 岩崎 順子 氏 東京都立心身障害者口腔保健センター 管理栄養士 小形 美乃 氏 医療法人永生会リハビリ統括管理部副主任 言語聴覚士 山本 徹 氏 陵北病院 緩和ケア指導医 沖 陽輔 先生
第二部	パネルディスカッション
参加者	高齢者あんしん相談センター職員 11名(6事業所) 居宅介護支援事業所職員 101名(58事業所) 特別養護老人ホーム職員 4名(3事業所) グループホーム職員 1名(1事業所) 有料老人ホーム職員 1名(1事業所) 看護小規模多機能型居宅介護職員 1名(1事業所) 合計 119名

研修会終了時 アンケート 結果(回収数:103)

1. 研修全体の内容はいかがでしたか

回答	回答数	率
① 満足	55	53%
② やや満足	35	34%
③ やや不満	4	4%
④ 不満	0	0%
未選択	9	9%
計	103	100%

2. 第1部 資料はわかりやすかったですか

回答	回答数	率
① わかりやすかった	71	69%
② ややわかりやすかった	26	25%
③ ややわかりにくかった	4	4%
④ わかりにくかった	0	0%
未選択	2	2%
計	103	100%

それぞれ選んだ理由を記入してください

① わかりやすかった を選択
STの支援を依頼するポイント時期がわかった。定期訪問で食べる事の課題法が理解できたので、早速、支援に生かしたい
大きな字でわかりやすかった

オーラルフレイル、口腔機能低下症に段階があり、オーラルフレイル「お口の虚弱」状態がわかりやすく、1つのサイン、改善策もわかりやすく勉強となる。テーマ事に大きな文字で短文でポイントが記載されており、わかりやすく理解しやすいです。オーラルフレイル、サルーヘルニアの説明がわかりやすい。お口のチェックシートは取りよせて参考にしたい。かみ合わせの安定、脳への刺激と口腔、口臭の原因は菌、舌苔加齢等理解する。歯科のかかりつけ医の重要性も理解しました
各々の講師の発表内容がコンパクトにまとめられており、わかりやすかった
画像が多く視覚からの確認がしやすかった
口の変化が写真で理解できた
口腔ケアによって食が大きく変わるということが良くわかった
高齢者のオーラルケアの大切さがよくわかった
字が大きく写真も大きく見やすかった
字も大きく見やすかった
写真などが多く見やすかった
写真や事例も多くわかりやすかったです
資料は白黒だけどスクリーンはカラーで見れてわかりやすかった
事例が多く具体的でよかった
事例がわかりやすかった
それぞれの事例や実際の写真などがたくさんあり、わかりやすかった
とても見やすい資料でした
内容がまとまっており理解しやすい内容で困った時に参考にしたいと思いました。実際に食べられなくなっている方の相談をさせて頂きたいと思いました
パワーポイントと連携しておりわかりやすかった
見た事のない口腔内の写真を見る事ができました。わかりやすくできていると思います
見やすかった
要点がまとめてあってわかりやすかった
理解すべき要点がまとめてありわかりやすかった

② ややわかりやすかった を選択
合わないところやない所もあった
講演の内容と違っていた
写真が白黒で見づらかった。資料に抜けているものもあった
写真や画像など多くとり入れられてわかりやすい
資料とパワーポイントが違っているところが多かった
事例など詳しく聞きたかったが、時間が短く飛ばしたところもあったので残念だった
スライドにあっても手元の資料がないときがあり探してしまいました
ポイントがわかりやすく表示されていた
見やすかった。もう少し説明文が多いとよかった
よくまとめて下さっているため

③ ややわかりにくかった を選択
資料そのものはわかりやすかったが、話が進むのと何ページを開いているのかがわかりにくかった(言語聴覚士の話はわかりやすかった)
途中でない資料もあって少しわかりづらかったところがありました。ただ資料自体はわかりやすかった
話しが一本調子で

未選択
もう少しケアマネ視点の話にしてほしかった

3. 第一部 講義・発表の内容について理解出来ましたか

回答	回答数	率
① 理解できた	54	52%
② だいたい理解できた	47	46%
③ あまり理解できなかった	1	1%
④ 理解できなかった	0	0%
未選択	1	1%
計	103	100%

それぞれ選んだ理由を記入してください

① 理解できた を選択
「食べる」と一言でいっても、課題を感じている箇所や要因はさまざまであること、また多職種によるアプローチの重要性が理解できました
8020運動、歯の数による食べられる食物、植毛のカビ、舌苔、デンタルブランク等リアルな写真もあったがとても参考になったしわかりやすいと思った
各々の発表内容が短時間内にしっかりとまとめられた形だったので、理解しやすかった。特に管理栄養士小形氏のお話が印象に残りました
具体的に事例がありわかりやすかった
口腔機能向上の重要性について、根拠を習熟できた。岡山先生の説明理解しやすく大変参考になりました。業務につなげられるように致します。皆様の講義についても同様に夢中で聴講できました
口腔ケアの重要性を理解する事ができました。食べられない人におかずが残る事がとても傷つくと教えていただけてよかったです
実際の活動・訪問を通してわかりやすい説明であった
資料に沿った講義
事例写真やエピソードなどがわかりやすくイメージしやすかった
事例説明でわかりやすかった
事例の発表もあり、理解できた。生活に一番興味のある食事、口腔の事なので、関心が持てた
事例を提示しての講義だったので理解が深まった
それぞれの講師の内容がわかりやすく理解できた
それぞれの専門的意見が聞けた。在宅での支援のポイントがよくまとまっていた
それぞれわかりやすい講話であった。ただ講話数が多く、時間の兼ね合いからか、早口の方が多く、本当は、もう少しじっくり話しが聞きたかったと感じた
体重の減少が「食べない」ではなく「食べられない」という原因を突き詰めていくことが大切なのだと思います。とても良い話でした。食の楽しみをいつまでも維持するためにケアマネジャーとしてもしっかり関わって行けたらよいと思いました
食べるということに多職種から講義を聞けて良かった
個々の内容がボリュームがありもっと詳しく聞きたかった。ケアマネとしての介入時にサービス内容も知ること理解する事が大事でそれは今回できたが予後予測と一緒に考え終了後の〇〇(解説不能)を支援を考えないといけないと考えさせられ視点を広げようと思いました(負担の少ない介入の継続)
まとめてわかりやすく講義して頂いた
リハビリの内容目的(目標)をはっきりする必要があることを学んだ。栄養訪問が必要な利用者が沢山いる。配食サービス頼らない工夫、しかし介護力がある

わかりやすい言葉でよかった

② だいたい理解できた を選択

概論より事例を通して学びが深まったと思う
各職種の役割や取り組みについて知ることができた
管理栄養士の方の現場の話がとても興味深く希望が持てました。言語聴覚士の方にも介入を検討したいと思いました
具体的な事例がわかりやすかった
口腔ケアの重要性を改めて実感できた
口腔ケアの大切さ、食の大切さの理解ができた
口腔ケアの大切さを改めて確認できました。実例の説明がありとても勉強になりました。マイクが下がっていないと聞き取れませんでした
時間の関係か早口だった
施設勤務時に直面していたテーマだったので
少し時間が足りなくて急ぎ足だったような気がしました。せつかくの良い内容もう少しゆっくり話が聞きたかった
少し内容を盛り込み過ぎ
先生は、初歩的な話を下され、3人の講師は、具体例でわかりやすかった。特に小形氏は「食べる喜び」を感じさせられる話でよかった
それぞれの専門の方からの内容だったので良く理解できた
食べたい気持ちを持っているが食のレベルを上げるには評価を行いながらやっていくことが大事。今のケースでも同様のケースをしている。これからも参考にしながら支援していく
内容のスピードについていけない部分がありました。私の理解力に問題があったと思われます。いただいた資料をよく見て勉強します
歯、食事がこんなに大事だと思いませんでした。とても勉強になりました
発表について、短時間で表面的な内容のみの話 具体的な応用のしかたの話がしてほしかった
ペースが早くて資料にもとづいて話を聞きたかったです
皆さんの説明は難しすぎずでもポイントが明確で理解しやすかった
わかりやすい内容でした。ただ少しハイペースだったように感じます。成功例をいろいろと聞くことができてよかったです

③ あまり理解できなかった を選択

各発表に時間が短くわかりづらかった。各発表の時間をもっと長くしてもらいたい

4. 第二部 パネルディスカッションについて理解できましたか

回答	回答数	率
① 理解できた	65	63%
② だいたい理解できた	32	31%
③ あまり理解できなかった	3	3%
④ 理解できなかった	0	0%
未選択	3	3%
計	103	100%

それぞれ選んだ理由を記入してください

① 理解できた を選択

「食楽訪問C」の活用。P.D.C.Aサイクルの大切さ一気軽に早期に相談していい。

インプラントについては町中に宣伝の看板がありいい治療法なのかと思ってしまいがちだけど恐ろしいと思った
各講師の方々の熱意あふれるご意見を伺い、栄養指導や口腔ケアの大切さを学びました。大切なキーワードはしっかりメモ出来ました(VE・栄養ケアステーション・食楽訪問C・一人ぼっちで食べない・・・)
各先生からテーマに対して、様々な意見が聞けてよかった
各先生からの実践的なお話が良く理解できました
具体的でわかりやすい
具体的なお話が多くてとても勉強になりました
具体的な支援や考え方、とても勉強になりました。多職種での連携が必要。利用者や患者さんは人生の先生。とても印象に残った言葉でした
具体的な質問をもとにしたディスカッションがよかった。支援に活用していきたいと思う
具体的な事例に基づいた話でイメージしやすかったです
現場目線での質問で事例に沿っての答えだったので良く理解できました
口腔ケアの重要性、栄養摂取、今後の支援に役立てたい
歯科診療の緊急度については反省しました
実際、現場で悩んでいる質問が多かったのでわかりやすかった
実践的な内容で一緒に協働したいと思いました。在宅でできることが素晴らしい！とおもいます
質問についてわかりやすく答えて頂きありがとうございました
質問の内容もよくわかりました
質問へのお話がとても参考になった
質問への回答からより理解できました
実例を挙げて答えて頂きわかりやすかった
食形態の評価の重要性を認識できた。配食＋家族の作成した献立を導入するケアプランを作成したいと思いました
食事(料理)の話は自分が男ということもあってなかなか細かい話までではできないこともあるのでマンションの話とか参考になりました。インプラントが悪いわけではなく未来のことを考えてリスクが高過ぎる人もいます。そもそもケアの重要性が普通より高いなど知ることができたので良かった。胃ろうとなるとどうしても経口では・・・と思うこともありましたが、また経口摂取できる可能性もあると知れたので良かった
それぞれの立場で貴重なお話、うかがえてよかった
たくさんに情報を得ることができそれぞれの説明に理解することができてよかった
沢山のお話が聞けたので良かったです
食べることの支援に言語聴覚士の投入、事例を通して理解できた
丁寧に答えて頂いた。高齢者様だけでなく自分自身にも重要なお話でした
特にインプラントについてのリスクについてもう少し詳しく知りたいと考察いたしました。実際にインプラントの抜去等の症例等があれば知れたかったです
利用者の方で口腔について訪問を利用されている方はいませんが、とても参考になるお話でした
わかりやすい内容でした

② だいたい理解できた を選択
Q&A形式でわかりやすかった
インプラントについて、高齢になってからはやらないほうがいい事がわかってよかった。体重が減少してきている人がいるので栄養ケアステーションに相談してみたいと思いました。
各専門職が連携しているところが良くわかった。
管理栄養士の使い方がわかった。食の形態だけでなく作り方から考えてもらうことができるのはすごいと思った。

興味のある内容もあった。
具体的な話でよかった。
現場での具体的な質問に対してのお話 わかりやすかった
質問内容が実践的な内容で業務に役立てたいと思いました
質問に関して丁寧に答えて下さった
質問に対する答えがわかりやすかった。時間が長すぎる
テーマを絞って進めてほしかった
食べることの大切さを実感できた。歯の治療を拒否する方が多いので、食べる喜びをもっと伝えたい
皆様の質問を参考にし説明していただいたので

③ あまり理解できなかった を選択
説明が早くて少し聞き取りづらかったです

5. 今後受けてみたい研修のテーマがありましたらお書きください

「不定愁訴」ってどんなこと？何を言ってもマイナスにしかならない利用者様が前向きになれるにはどうしたら？
8050問題
MSWとの交流会や研修 退院ナースの役割等 このHPにどんな方がいるのか知りたい
医療関係？かは、不明ですが、現在の薬剤についてのCMが必要範囲で講演が実施されたら良いと思います
これから、求められる介護支援専門員とは、ケアプランをきちんと作成できるCMなのか？人間性豊かで他者に同苦できるCMなのか？市や経営者に従順できるCMなのか？その他等々？(AIの起用、ケアプランの有料化を考えてのことです)
失語症の方とのコミュニケーション
若年性認知症について支援(家族に対しても事例発表会)
事例検討会。在宅でこうしたら元気になった等
難病、精神疾患利用者、家族へのかかわり、専門委につなげる方法。
難病やがん末と認知症など
病院、病棟の種類、入院期間基準(医療報酬)
福祉用具を活用した自立支援法
リハビリの事例

6. その他ご意見等、ご自由にお書きください

「おいしく食べる」ことを大事に考えていきたい
「食」の重要性を再認識致しました。介護の現場で独居の利用者の方の調理を担っているのは、介護員の方々です。特段の配慮を必要とする調理方法の研修の場も必要ですが、訪問介護や食事を提供している通所事業所を支援とした指導を頂けるとありがたいと思いました
栄養面で、問題のある利用者さんがあれば専門職の先生と連携を取っていききたいと思いました
小形さんにご家族やヘルパーさん向けにメニュー、調理法を色々教えていただきたいです。又、試食させていただきたいです。おいしい嚥下食を皆さんに食べさせてあげたいと思いました
管理栄養士さんとの連携方法や食にたいしての考え方など少し考え方が変わりました。担当利用者さんたちの食生活を見直していきたいと思いました
研修の時間が長いと感じます。業務終了後なので長くても2時間できたら1.5時間くらいが妥当ではないでしょうか
研修はよい勉強になりました。ただ2.5hはこの開始時間では長いと思います
口腔機能低下が全身の虚弱につながるとのこと。大切さを知った

今回の食に関わる職種の方々のお話を聞けてよかったです。タイトルだけを見たときはあまり期待していなかったのですが、今回の研修でCMとして口腔内のこと、食事のことにも関心を持つ必要があると思いました。人間として最後まで食事をおいしく食べられることは生きる喜びにつながっていくと思いました

再度食に関することを伺いたいです

終了時間が20:30だと負担は少ない

とても楽しく学べた

とても勉強になりました

発表の時間が駆け足だったのもう少し聞きたかった

パネルディスカッションの時間を調整して休憩時間を確保してほしい

本日は有難うございました。今後もよろしくお願い申し上げます

もう少し時間を短くしてもよいと思った

私達ケアマネが本当に生きがいやりのある仕事になっているのか誇れるケアマネなのでしょうか、日々、悩んでいます。プラン作成に自信がないのではありません。介護利用の値上げ、ケアプランの有料化どれだけ、高齢者への負担を求めるのでしょうか。高齢者から頼りにされているCMとして心苦しいです



